

監督：大西暢夫

完成のご報告

岐阜県揖斐郡池田町の Blues Cafe で続けてきた映像報告会。

昨年、16回目を最後に終了しました。約400人の方々が参加してくださり、今でも忘れることのない東北への思いを発信し続けられた場所でした。写真で説明してきた東北の姿を映像に変え、その素材で映画ができないだろうか模索し始めたのは、震災から2年が経った頃でした。

震災以降、毎月現地に通い続け、ようやく90分の映画が完成しました。

映画のエンドロールに、報告会に参加して下さった方々のお名前を流させていただきます。

今回の映画は、自主上映を目的として誰でも見られるように、少人数から貸し出します。

ご家族、ママ友、ご近所、地域行事、学校、企業、映画館など、どこでも上映ができます。

DVD/ブルーレイの貸し出し基本料金5000円の他、お一人500円です。

500円のうち、250円を映画の舞台となっている宮城県東松島市の震災で親を亡くした孤児や遺児に寄付していく予定です。

自主上映を企画された方が負担にならないように設定しています。(詳しくはリーフレットを参照)

報告会に参加して下さった方々が、この映画を広めていただくことに期待しています。

映画を見ることで、東北とのつながりがもてる。ミニ上映報告会！ぜひともご近所で企画してください。

<近くでの上映予定>

3月12日 14:30~17:00 (監督トークあり) 揖斐川町地域交流センター (揖斐川町上南方27-7/0585-22-2471) 入場無料 (整理券必要) ですが、1口千円以上の寄付をお願いしています)

整理券配布場所 いびがわみずみずエコステーション (揖斐川町三輪 677-2-2/090-8950-2493)
ピープルズコミュニティ (輪之内町中郷新田 1516 /0584-69-5303)
まちづくりネットワーク池田 (池田町六之井 1682-1/0585-45-7599)
泉京・垂井 (垂井町宮代 1794-1/0584-23-3010)

自主上映予約専用アドレス photo_nobuo@yahoo.co.jp (1月15日から予約受付開始)
映画に関する情報は、facebook 大西暢夫で検索していただくと閲覧できます。

Blues Cafe で支援して行くことから始まり、その時の現状を伝えながら、新聞連載、写真展、書籍の出版、そして今度は映画。報告会は常にそれを応援してくれる場所でした。

その映画が、昨年11月に山形国際ドキュメンタリー映画祭 (山形市) の「ともにある」の部門で上映された。ここで生み出した映画を、全国各地に発信して行きます。

ここまで付き合ってく下さったみなさん、この映画を育ててくださるようこれからも応援をよろしくお願いします。